

NIA LETTER

(NIA) Niigata International Association 公益財団法人 新潟県国際交流協会

学校で使える!

新潟県国際交流協会のおすすめメニュー紹介

2026(令和8)年現在、約2万7千人の外国籍住民が新潟県内の全市町村で暮らしており、地域社会ではもちろんのこと、学校現場においても多様な背景を持つ人々や異文化との接点が着実に広がっています。こうした状況において、子どもたちが国際社会の一員として生きるための力を育む国際理解教育の重要性が一段と高まっています。そのため、(公財)新潟県国際交流協会では、学校教育を

通じて子どもたちの国際意識の醸成や国際理解の促進を図るための国際理解教育推進事業を実施しています。総合的な学習の時間や教科学習、キャリア教育等に活用できる事業の他、先生方対象のセミナーの開催や、通訳サポーターの紹介等も行っています。一覧は4ページをご覧ください。

特集
P2

世界をつなぐ架け橋 留学生交流推進員

さまざまな能力や特技を持った個性豊かな留学生交流推進員が、学校等での国際交流活動をお手伝いします。



世界をつなぐ
架け橋に!



Contents

- 新潟県地域おこし協力隊レポート P3
- 学校で活用できる国際理解教育推進事業の紹介 ... P4



留学生交流推進員とは？

(公財)新潟県国際交流協会では、国際交流活動等に意欲がある県内の外国人留学生を「**留学生交流推進員(以下、推進員)**」として登録しています。県内で国際交流・国際協力・多文化共生に取り組む民間団体や市町村、学校などから協力の依頼があった場合、活動内容に応じて推進員を紹介しています。



2026(令和8)年度は、中国、ベトナム、韓国、インドネシア、スリランカ、パキスタン、ネパール、ミャンマー、モンゴル、マレーシア、メキシコ出身の35名が登録しています。さまざまな能力や特技を持った個性豊かな推進員が、県内の国際交流の活発化や多文化共生社会の推進に向けたお手伝いをしています。日本語でのコミュニケーションが可能です。推進員についての詳細はホームページをご覧ください。



留学生交流推進員
ホームページQR

依頼から派遣までの流れ

事業実施
3週間前までに
「留学生交流推進
員紹介依頼書」を
協会へ提出

協会担当者が
日時、活動場所
などを確認し、
活動可能な
推進員を募集

協会担当者
から依頼者へ
派遣が決定した
推進員を
紹介する

依頼者は
推進員と
直接連絡をとり、
当日の詳細など
を相談する



※派遣について活用要領、留意事項があります。詳細はホームページを確認してください。

今年度の推進員を紹介

WAI YAN AHAKAR HTET
(ウェ ヤン アーカー ティ)さん

かんたんな自己紹介をしてください。

ミャンマー・ヤンゴン出身のウェ ヤン アーカー ティです。開志創造大学大学院修士課程1年に在学しています。趣味はサッカー、香水集め、ハイキングです。休日には新しい場所を散策したり、友達と交流したりすることを楽しんでいます。

どうして新潟県に？

新潟県に来て1年目です。自然が豊かで落ち着いた環境の中で勉強できることに魅力を感じ、新潟県を留学先を選びました。また、日本の地域文化や人々の暮らしを身近に体験できることにも興味がありました。

ミャンマーと新潟県の、同じところやちがうところは？

ミャンマーも新潟も人が温かく、自然が豊かなところは共通しています。一方で、新潟には四季があり、特に雪景色はミャンマーでは見る事ができないので、とても新鮮でした。また、新潟のお米や海の幸はとてもおいしく、食文化の違いも楽しんでいます。

推進員としての抱負をお願いします！

推進員として、さまざまな国や地域の人と交流し、お互いの文化や考え方を理解し合える機会を増やしたいと思っています。また、ミャンマーの魅力を日本の皆さんに伝えるとともに、新潟の魅力も海外へ発信し、国際交流の架け橋になれるよう頑張りたいです。



推進員、活動中!

市町村で!

2026(令和8)年5月、見附市中学生海外派遣事業でベトナムを訪れる予定の中学生を対象に、2名の推進員がベトナムの文化を紹介しました。また、6月には、(公財)柏崎地域国際化協会が柏崎市市民プラザで行った日本文化紹介講座に5名の推進員が出席し、自国の名物スイーツなどを紹介しました。このように推進員は、国際交流団体の交流会に参加したり、市町村の多文化共生に関するイベントに参加したりして活躍しています。



見附市担当者

ベトナムの概要をはじめ、文化、食、アミューズメント、交通事情などについて、現地出身者ならではの視点を交えながら分かりやすく紹介していただきました。

特にバイク文化などの生活に密着した話題は、中学生にとっても興味深く、熱心に耳を傾けていました。ベトナムへの理解を深める貴重な機会となっただけでなく、今後ベトナムを訪問する生徒たちにとって、現地への関心や訪問への期待を高める有意義な機会となりました。

学校で!

教育現場でも、総合的な学習の時間などで、多くの推進員が自国の文化や地理などについて紹介し、異文化理解に貢献しています。昨年度は14校から依頼がありました。推進員が自国の紹介や文化体験の提案などを行い、国際交流をするという内容が多かったですが、自国の料理、歴史、防災などのテーマに沿った交流をしたいというユニークな依頼もありました。



派遣先小学校
担当教員

みなさん笑顔で優しく子どもたちに話しかけてくださり、子どもたちは楽しく交流することができました。また、それぞれの国のお話も興味を持って聞くことができ、他国の文化に対する理解を深めたことと思います。また是非お願いしたいと思っております。

私も活用しました! //

新潟県地域おこし協力隊レポート

みなさん、こんにちは。

新潟県地域おこし協力隊のユ・ミンヒョン(韓国出身)です。私は「外国人材の県内定着や地域活動への参画促進」をミッションに、外国人住民と日本人住民が交流できる機会づくりに取り組んでいます。

今回、新潟県国際交流協会の「留学生交流推進員」を活用し、新潟調理師専門学校で料理イベント「食を通して国際交流~つくって、わらって、いただきます~」を開催しました。

さまざまな国・地域の留学生が参加し、新潟名物のタレかつ井づくりを通して、学生との交流や新潟の食文化を楽しんでいただきました。留学生交流推進員を活用することで、多様な国・地域の留学生とつながることができ、また、留学生にとっても地域の方々との交流を通じて新潟への愛着や理解を深めるきっかけとなります。国際交流や多文化共生、地域の活性化に取り組む団体や学校の皆さまには、ぜひ積極的に活用していただきたい制度です。



ユさんのインスタのQRコード
nikoming94

新潟県地域
おこし協力隊の
国際交流
イベントは
コチラ!





学校で活用できる

新潟県国際交流協会のおすすめメニュー

1 国際理解教育プレゼンテーションコンテスト

新潟県内の中学生又は高校生のチームによる国際理解教育プレゼンテーションのコンテストです。地球規模での問題、多文化共生、日本と海外との関係における問題など、「国際理解」について普段考えたこと、行動したことをチームで発表してください！

日程 令和8年12月20日(日)

場所 朱鷺メッセ 国際会議室(マリンホール)

申込方法 中学生部門、高校生部門
(授業や部活、サークル等で構成された3～5名、
満20歳以上の指導者1名以上のチームで申込み。)

締切 令和8年9月30日(水)



特設HP



2 国際理解ワークショップ

「国際交流ファシリテーター」として委嘱を受けた県内の大学生・大学院生が、県内の小・中・高等学校等を対象にSDGs17の目標をテーマとした「国際理解ワークショップ」を実施します。総合的な学習の時間等の学校の授業でご活用ください！

派遣時期 前期:9月 後期:2月

申込方法 募集時期:

後期派遣の第2次募集は10月中旬～11月中旬を予定しています。
詳細については、10月中旬頃に当協会ホームページでお知らせします。



3 国際理解教育セミナー

新潟県内における国際理解教育の充実・進展を図るため、小・中・高等学校等の教職員等を対象にしたセミナーを開催しています。今年度のセミナーの詳細は、決定次第当協会ホームページでお知らせします。

4 プラザ講座

県内の小・中・高・大学生等を対象に、国際協力、国際交流、多文化共生について学ぶ講座を新潟県国際交流プラザ(朱鷺メッセ内)で実施します。授業の調べ活動等の一環としてご活用いただけます。通年受け付けておりますので、お問合せください。

5 コミュニティ通訳

市町村立小中学校における保護者・児童生徒と学校間の円滑なコミュニケーションを通訳によって支援するため、市町村の教育委員会にサポーターを紹介します。外国につながるの児童生徒の保護者とのコミュニケーションにご活用いただけます。必要経費と依頼方法については個別にお問合せください。



お申込み・お問合せは
右記までお願いします。

(公財)新潟県国際交流協会

〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島5番1号 万代島ビル2階

TEL:025-290-5650 FAX:025-249-8122

E-mail:nia21c@niigata-ia.or.jp



(公財)新潟県国際交流協会HP